

各位

上場会社名	株式会社 NaITO
代表者	取締役社長 鈴木 斉
(コード番号)	7624)
問合せ先責任者	取締役経営企画室長 南雲 文彦
(TEL)	03-3800-8614)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	△450	△400	△320	△66.08
今回発表予想(B)	11,872	△616	△518	△300	△61.96
増減額(B-A)	△2,628	△166	△118	20	
増減率(%)	△18.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	24,367	539	764	419	86.61

平成22年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	△150	0	20	4.13
今回発表予想(B)	26,500	△710	△460	△250	△51.51
増減額(B-A)	△9,500	△560	△460	△270	
増減率(%)	△26.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	42,454	371	755	408	73.56

修正の理由

昨秋以来の世界同時不況の影響により急速に悪化した国内景気は最悪期からは脱しつつありますが、企業収益の本格的回復には至っておらず、雇用環境は依然として改善が見られず、しばらくは大変厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況の下、第2四半期累計期間は、自動車業界をはじめとする製造業の減産や設備投資の抑制が当初予定よりも長期化したことにより、切削工具をはじめとする売上高が予想に対し下回る見込みです。営業利益および経常利益に関しましては、徹底した経費削減に努めましたが、売上高の大幅な減少に加え、第2四半期会計期間において商品評価損の増加額87百万円などにより、当初予想を大きく下回る見込みとなりました。また、四半期純利益に関しましては、繰延税金資産が予想より多く計上されたため損失額が減少する見込みとなりました。これらのことにより、業績予想の修正を行います。

売上高の落ち込みは底を打ったとの認識をしておりますが、第3四半期以降も景気の早期回復は見込めず、企業の設備投資意欲は引き続き慎重なこと、また第2四半期累計期間までの売上高の伸び悩みをカバーできない見込みであることなどから、通期の売上高および利益面での業績予想を上記のとおり修正いたします。

※本業績予想は発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上